

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

FIG ニュースレター2023年9月号 - 推薦、新しい FIG 地域ネットワーク、FIG 作業週間
2024 への要旨提出など、皆様の行動をお願いします。

原文（英文）をご覧になる場合は、[ブラウザでニュースレターにアクセスしてください。](#)

国際測量者連盟

皆様、

このニュースレターでは、皆さまの行動を促す様々な呼びかけを掲載しています。

まず、2名の FIG 副会長と 10名の分科会次期委員長の推薦募集が発表されました。全加盟
団体におかれましては、候補者の推薦をご検討ください。

FIG 作業週間 2024 の査読論文提出期限は、10月2日と迫っています（訳注：終了しまし
た）。11月1日締切の通常論文の要旨提出にはまだ時間があります。

FIG の教育に関する第 2 分科会では、土地測量／地理情報学の学術教育に関する調査への
参加を呼びかけています。また、FIG もメンバーであるハビタット・プロフェッショナル・
フォーラム HPF（UN-Habitat 傘下）では、復興へのロードマップについて皆様のご協力を
お願いしています。アフリカの土地専門家協会会長による第 1 回ハイレベルフォーラム会
議では、パートナーとスポンサーを募集しています。西アフリカの方は求人情報をご覧く
ださい。

アメリカ大陸にお住まいの方は、FIG の新しい地域ネットワークについてお読みください。
また、FIG Climate Compass Task Force が主催する最初の 2 つのウェビナーもご覧ください。

ベルリンの Intergeo（訳注：終了しました）にお見えになりますか。ぜひ FIG のブースに
お立ち寄りください。

ニュースレターをお読みください。あなたの行動をお待ちしています。

FIG からのニュース

推薦者募集：2名の副会長と 10名の分科会次期委員長候補

FIG 理事会は、2025～28 年の任期を務める 2 名の副会長と、2024～26 年の任期を務める 10 名の分科会次期委員長候補の名誉ある地位への推薦を検討するよう、加盟団体に呼びかけています。

[続きを読む](#)

FIG 理事会 が新たな地域ネットワークを設立

3 番目の FIG 地域ネットワークは、アメリカ大陸地域をカバーします。2023 年総会において、同地域の代表者が FIG 理事会にこのようなネットワークの設立を促しました。

[続きを読む](#)

FIG 作業週間 2024

論文提出のラストチャンス - スポンサーシップのご案内

アクラ・ガーナで開催される FIG 作業週間 2024 にご参加ください。FIG 作業週間 2024 は、2つの国内団体 Licensed Surveyors Association of Ghana (LiSAG) と Ghana Institution of Surveyors (GhIS) とが協力して開催されます。美しい国ガーナを発見し、世界中から集まった仲間とアクラで一生に一度の経験をしましょう。

論文募集-査読論文投稿のラストチャンス

作業週間の全体テーマは

あなたの世界、私たちの世界：すべての人のための強靱な環境と持続可能な資源管理
持続可能な未来構築に向けたグローバルな対話に貢献するため、ぜひ要旨をご投稿ください。

持続可能な開発目標の達成まであと 10 年を切った今、世界の指導者たちは、持続可能な開発のための 10 年間の行動と実現を呼びかけ、誰一人取り残すことなく、目標期日である 2030 年までに目標を達成することを約束しました。FIG 作業週間 2024 は、FIG のビジョンである「社会に奉仕し、人々と地球に恩恵をもたらす」に基づき、特に私たちの地球と天然資源の健全性に関連する世界的な課題への取り組みに焦点を当てます。

- 査読付き要旨および論文全文の締め切り 2023 年 10 月 1 日（訳注：終了しました）
- 通常論文の要旨の締め切り 11 月 1 日（論文全文は 2024 年 1 月 8 日）
- [論文募集の全文を読む](#)
- [論文募集要項 pdf](#)
- [要旨を投稿する](#)

スポンサーと出展者の皆様へ

FIG 作業週間 2024 は、成長とつながりのためのプラットフォームです。ガーナでは、単なる会議ではなく、繁栄する未来への戦略的飛躍の場です。このエキサイティングな市場における変革の触媒となる機会をお見逃しなく。

[今すぐブースを確保し、FIG 会員向けスポンサーシップ 20%割引でさらに知名度を高めましょう。](#)

ご旅行の計画

作業週間はラ・パーム・ロイヤル・ビーチ・ホテルで開催されます。大西洋を見渡す敷地内には会議施設、宿泊施設、広い緑地があり、アフリカの好天を生かした会議が行われます。会場近くにはさらに宿泊施設も用意されています。宿泊施設の予約方法については、[大会ウェブサイト](#)で最新情報をご確認ください。10月に予定されている参加登録の受付が開始されたときに公開される予定です。

作業週間の進捗状況は <https://www.fig.net/fig2024/> をご覧ください。

その他の FIG イベント

責任ある土地管理のためのデジタル・トランスフォーメーション

FIG 第2分科会と第7分科会は、2023年10月2日～4日、デヴェンター（オーヴァーアイセル州）の Locatie Punt にて、オランダ地籍・土地登記・地図庁（Kadaster）と ITC（トゥウェンテ大学）主催の合同年次総会を開催します。（訳注：終了しました）

[イベントの詳細はこちら](#)

第11回土地管理ドメインモデル/3D土地管理に関する国際FIGワークショップ

第11回土地管理ドメインモデル/3D土地管理に関する国際FIGワークショップが、2023年10月11日～13日にスウェーデンのゲーブルで開催されます。（訳注：終了しました）

[ウェブサイトへ](#)

2つの Climate Compass タスクフォース・ウェビナー 10月11日と11月29日

ビジネスの常識を超えよう：気候変動への強靭性と土地・水・海洋の目的に適合した測量
ビジネスの常識を超えよう：土地、水、海洋の測量システムを再設計し、気候変動対策に適したものにする

[ウェブサイトへ](#)

FIG ヤングサーベイヤーズネットワーク アジア太平洋地域第 4 回会合に参加する 8 名の FIG 財団助成金受領者が決定

FIG 財団とヤングサーベイヤーズ・アジア太平洋地域は、2023 年 11 月に韓国で開催される第 4 回 YS ミーティングに参加する 8 名のヤングサーベイヤーを選出しました。おめでとうございます！

[続きを読む](#)

第 1 回アフリカ土地専門家協会会長ハイレベルフォーラム会合

2023 年 11 月 21 日～20 日にアフリカ連合会議に合わせて開催されるこの第 1 回ハイレベルフォーラム会議 (HLFM) に、アフリカの地理空間情報管理に携わる会長やその他の関係者をご招待します。スポンサーシップも可能です。

[詳細はこちら](#)

SDGs のための緩和戦略：空間情報の活用

FIG 第 3 分科会ワークショップおよび年次総会 2023 年 12 月 4～6 日、テルアビブ、イスラエル。Ramon Geolnt360 国際会議に合わせて開催。採択された要旨の著者は登録料が免除されます。

[論文募集](#)

呼びかけ

国連 Habitat 「復興へのロードマップ」-グローバルな課題に対応するための FIG の力の活用

ロードマップの実施において、土地・自然環境・文化環境の専門家集団の力をさらに活用する方法について議論しませんか？

[続きを読む](#)

土地測量/地理情報学の学術教育に関する調査

ロードマップの実施において、土地・自然・文化環境の専門家集団の力をさらに活用する方法について議論してみませんか？

[アンケートにご協力ください。](#)

今月の記事

2023年9月の今月の記事は、FIG 作業週間 2023 での基調講演者ラッセル・ロマネラ氏（米国）の動画です。米国航空宇宙局（NASA）のラッセル・ロマネラ氏が NASA における現在の有人およびロボット探査ミッションについて説明します。火星、土星、小惑星帯を含む太陽系とその先の探査、そして月と火星に戻る NASA の計画について説明します。

[録画を見る](#)

採用情報

西アフリカ地域セールスマネージャー

オプトングループは現在、意欲的な地域セールスマネージャーを募集しています。このポジションは、コートジボワール、ブルキナファソ、セネガルのいずれかを拠点とし、出張が多くあります。[続きを読む](#)

国連グローバル・コミュニケーション局市民社会ユニットでは、3つの業務分野で4~6ヶ月間のフルタイム・インターンを募集しています。応募資格は、大学の最初の学位（学士号または同等の学位）、修士号、博士号プログラムまたは同等の学位の最終学年に在籍する学生、または学士号、修士号、博士号プログラムを修了した学生です。[詳細情報はこちら](#)

今後のイベント

イベントページをチェックしてください

2023年11月8~10日、韓国、京畿道

Smart GEO Expo 2023。大韓民国国土交通省主催、LX（国土地理空間情報学公社）事務局・主催、LH（韓国土地住宅公社）後援。

ウェブサイト：<https://smartgeoexpo.kr/fairDash.do?hl=ENG>

2023年11月8~10日、韓国、キンテックス 2 展示センター

FIG ヤングサーベイヤーズネットワーク・アジア太平洋地域 第4回地域会合

招待：<https://www.facebook.com/events/781184816844824/?ref=newsfeed>

2023年11月21-24日、エチオピア、アディスアベバ

「アフリカにおける土地政策-アフリカ大陸 自由貿易圏の実施加速のためのアフリカにおける持続可能な土地統治の保護」に関する 2023 年会議。アフリカ連合、ECA、アフリカ開発銀行グループ主催。

[コンセプトノート](#)

[論文募集](#)

2023年12月4~6日、イスラエル、テルアビブ

FIG 第 3 分科会ワークショップおよび年次会合「SDGs のための緩和戦略：空間情報の活用」。第 2 回ラモン国際地理空間情報 360 (Geoint360) 会議と同時開催。

ウェブサイト：<http://geoint360.com> (訳注：イスラエルの現状に鑑み、Geoint360 の開催については検討中とのこと)

https://secure.eventmagix.com/2023_geoint360

[論文募集](#)

以上、よろしく申し上げます。

国際測量者連盟 局長

ルイーズ・フリス＝ハンセン

FIG 作業週間 2024

2024 年 5 月 19～24 日、ガーナ、アクラ

ウェブサイト：www.fig.net/fig2024

FIG 作業週間 2025

2025 年 5 月 1～5 日、オーストラリア、ブリスベン

ウェブサイト：www.fig.net/fig2025

FIG 大会 2026、南アフリカ、ケープタウン

FIG 作業週間 2027、ノルウェー、スタヴァンゲル

FIG 作業週間 2028、フランス、パリ - FIG 150 周年記念